

11月のデータ

12月1日現在（ ）内は前月比

●人のうごき

人口	108,581人 (-109)
男性	50,452人
女性	58,129人
出生	51人
死亡	166人
転入など	206人
転出など	200人
世帯数	55,807世帯 (7)

●火災など

火災 4件 / 救急 557件 /
交通事故 25件

1月の納税期限 1月31日(火)

- ・個人市県民税4期分
- ・国民健康保険税7期分
- ・後期高齢者医療保険料7期分

ごみ・リサイクルなど

※1月9日(祝)のごみ収集、資源物回収は実施します。

※1月9日(祝)のし尿収集は休みです。

使い切れない 旧有料指定ごみ袋等の 買い取りを行っています

- ◆時 間 平日午前8時30分
～午後5時15分
- ◆期 間 令和5年9月29日まで
- ◆場 所 大牟田市役所南別館1階
- ◆問合せ 環境業務課 ☎41-2723

※詳しくは、広報おおむた10月1日号、または、市ホームページでも確認できます。



大牟田市

住所 大牟田市有明町2丁目3番地
電話 0944-41-2222 (代表)
FAX 0944-41-2552 (代表)
ホームページ <https://www.city.omuta.lg.jp>
開庁日時 平日 8:30～17:15 (土日・祝日休み)
※紙面では、市外局番(0944)を省略しています。

広報紙の配布に関する問い合わせは、
シルバー人材センター (☎53-2319) へ

人が育ち、人でのびのび、人を大切にするまち

SDGs 未来都市 大牟田



目次 contents

2023.1.1

No.1301

- 3 未来を担う“おおむたっ子” 平原小学校
- 4 新年のあいさつ／大牟田市 10大ニュース
- 6 まちかどレポート
- 7 ワンヘルスの実現に欠かせない動物福祉(アニマルウェルフェア)
- 8 市県民税・国民健康保険税の申告／所得税の確定申告
- 9 市からのお知らせ (01～08)
マイナポイントの申込みに必要なカードの申請期限延長 ほか
- 13 水洗化促進キャンペーン
- 14 すこやか健康
ミニミニ食育フェスタ 2022 ほか
- 16 暮らしの情報
- 20 おでかけガイド
- 22 子育てひろば
- 24 まちなか新聞／会社訪問
- 26 動物園へ行こう！／市民のひろば
- 27 P R 隊取材日誌／食改善おすすめ簡単レシピ
- 28 1月の無料相談／休日・平日時間外小児急患診療当番医
- 30 1月のおでかけ情報／笑顔で広げるボランティア Vol.3

次回の『広報おおむた』は2月1日号
2月1日～2月3日にお届けします



今号の表紙



12月3日、諏訪公園でオリンピックデーランが開催されました。参加者はオリンピック経験者と一緒競技体験やジョギングなど、スポーツを楽しみました。トークショーや抽選会、サイン会も大いに盛り上がりました。



1 トウモロコシの苗を植える子どもたち



2 平原ふれあいサロン食堂へ栽培した野菜を寄贈 3 韓国出身の講師から文化などを学ぶ

第58回 / 未来を担う“おおむたっ子”

さまざまな体験を通じて地域や世界を学ぶ

平原小学校

平原小学校では、子どもたちの豊かな人間性や自ら学び、自ら考える力など、生きる力を伸ばすため、体験活動に力を入れて取り組んでいます。

中でも消費者教育では、町たんけんや買い物調べなどを通じて、身近な地域の消費生活から、産業などの社会全体の消費生活を学年ごとに段階的に学んでいます。また、消費だけでなく生産にも目を向け、子どもたちがカボチャやトウモロコシなどを栽培しています。収穫した野菜は、平原フェスタでの販売を予定していましたが、コロナ禍で中止となり、平原ふれあいサロン食堂などへ寄贈しました。

他にも国際理解教育では、大牟田市の姉妹都市である中国・大同市にある第十八小学校と30年以上にわたり「正月」と「春節」を祝うなどの交流を続けています。福岡県が実施する国際理解教育推進事業にも参加し、中国をはじめ韓国やタイなどから講師を招いて、他国の文化とその多様性を学んでいます。

子どもたちが実際にヒトやモノ、社会に触れ、かかわり合う活動を大切に、多くのことを考え、実感していくことを願っています。



校区北部には住宅や商店街、南西部には工場群があります。学校は高台にあり、静かな環境の下で学んでいます。

児童数 152 人
(令和4年12月1日現在)



玄関に飾られた第十八小学校からのプレゼント



大牟田市で活動しているガールスカウトの皆さんが、男女共同参画について学習し、かるとを作りました。今回は、シニア部門（小学4～6年生）の作品を紹介します。



しっかりと
学んでめざそう
差別のない社会

小さい頃から差別のない社会をめざす心を育てよう



制服も
ズボン、スカート
選べる時代

女子はスカート、男子はズボンと決まっていたが、最近は好きなほうを選べるようになってきている